

令和 年 月 日

感染防止策チェックリスト（学校体育施設利用者用）

団 体 名：

責任者氏名：

連 絡 先：

利 用 日：

利用者が遵守すべき事項

- 利用日当日、下記のいずれか一つにでも該当する場合は利用を見合わせることに
体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
.....利用者全員が事前に体温を測定し、代表者は全員の体調を把握すること
同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡
航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- 利用日ごとに利用者名簿を作成し、代表者（責任者）が保管すること
- マスクを持参すること（スポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること）
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒をすること
- スポーツ用具、消毒液は各団体で用意し、やむを得ず使用した学校備品や手を触れた場所（ドア
ノブや手すり、スイッチ等）は必ず消毒すること
- 他の利用者との距離（できるだけ2mを目安に（最低1m））を確保すること（障がい者の誘導や
介助を行う場合を除く）
- 利用中に大きな声で会話、応援等をしないこと
- 感染防止のため、学校から別途指示があれば従うこと
- 利用終了後2週間以内に利用者が新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、代表者（責任者）
は学校及びスポーツ振興課へ速やかに報告し、併せて濃厚接触者の有無等について報告すること
- 施設利用後は速やかに施設から退出すること

利用者が運動・スポーツを行う際の留意点

- 十分な距離の確保
運動・スポーツの種類に関わらず、運動・スポーツをしていない間も含め、感染予防の観点
から、周囲の人となるべく距離を空けること
強度が高い運動・スポーツの場合は、呼吸が激しくなるため、より一層距離を空けること
競技中などでマスクをしていない場合には、十分な距離を空けるよう特に留意する必要がある
こと
- 走る・歩く運動・スポーツにおいては、前の人の呼吸の影響を避けるため、可能であれば前後一
直線に並ぶのではなく、並走する又は斜め後方に位置取ること
- 運動・スポーツ中に唾や痰をはくことは行わないこと
- タオルの共用はしないこと
- 周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話は控えめにすること
- 飲みきれなかった飲み物は捨てずに持ち帰ること